

山中・山東東京同窓会ニュース No.11<2011年6月18日配信>

発行 山形中学・山形東高東京同窓会

<http://www.uzen33.net/> E-mail:[admin.uzen33@gmail.com](mailto:admin.uzen33@gmail.com)



山形中学・山形東高東京同窓会の皆様 こんにちは。

今年も山形の真っ赤なサクランボが美味しい季節がやってきました。東北はだいぶ様変わりしてしまい、その影響を受けてしまった人もいますが、お変わりなくお元気でしたでしょうか？

鬱陶しいこの雨の時期ですが、赤いさくらんぼに元気を貰いながら自分なりに「頑張れ東北！！負けでられっか」精神で支援を続けましょう。東北の米、野菜、果物、海産物を食べ、月末にはJR休日倶楽部切符で温泉を巡りながら魂鎮の祈りを捧げてきたいと思っています。東北各地に住んでいる同窓の皆様も我々も、先輩も、同期も後輩も何かと協力し合ってこれからの日々を明るく元気に過ごしていきましょう。

＜ 目 次 ＞

[\[1\] 会長からのご挨拶](#)

[\[2\] 幹事長からのご挨拶](#)

[\[3\] 企画委員会からのお知らせ](#)

[総会・石澤靖治氏講演会のご案内 2011年7月7日](#)

[\[4\] 同窓会からのお知らせ](#)

[\[5\] 東日本大震災義援金のお願い](#)

[\[6\] 会費納入と義援金募金のお願い](#)

[\[7\] 会報誌62号の発送](#)

[\[8\] その他](#)

◆ その1 ◆ 会長からのご挨拶 青柳 桂一(山東17回・六七会)

東京同窓会の皆さま、お元気ですか。6月に入り、どんよりとした梅雨空が続き、街角ではこの季節に似合う紫陽花の花をよく見かけるようになりました。

さて、3月11日の東日本大震災の発生から3ヶ月を過ぎましたが、依然として避難生活者が9万人近くも存在し、原発の収束見通しも不確実な状況が続いております。一日も早い被災地の復旧・復興を希うばかりです。

このような状況に鑑み、東京同窓会におきましては、さる4月に義援金特別委員会を設置し、義援金募金活動を行っております。すでに多くの方に募金していただいております、本当に有り難うございます。同じ東北に故郷をもつ者とし

て、被災者・被災地の痛みはわが身のように伝わってきます。出来るだけ多くの義援金をお願いすべく、しばらく募金活動を継続いたします。募金していただいた浄財の使途につきましては、特別委員会にて鋭意検討を進めており、今のところ周辺県からの被災者・学童を受け入れるなどの支援活動を精力的に行っている県内の教育機関への寄付を中心に考えております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

ところで、来月の7月7日には総会開催を予定しております。私どもの現役員の任期が切れ、新役員が選出されることとなります。この2年間、東京同窓会の約3500名の皆さまの一人一人と向き合った活動を心掛け、懇親会や交流会などのイベント活動、ホームページやブログ等を用いたネット交流活動、さらには年2回の広報誌の発行等を行ってまいりました。また、多くの役員、幹事、代議員の皆さまには各種の委員会を通じて熱心に活動に参画していただきました。

会長といたしまして、これまでの皆さま一人一人のご理解・ご協力に対しまして厚く感謝申し上げますとともに、今後も東京同窓会活動がますます活発に展開されますことを心から祈念申し上げます。

## ◆ その2 ◆ 幹事長からのご挨拶 谷口恒俊（山東17回・六七会）

会員の皆さま、日頃から東京同窓会にご支援、ご協力いただきありがとうございます。私たちが今まで経験したことの無い、また想像を超えた大震災から3ヶ月経ちました。国を挙げて、被災者の支援、復興・復旧、原発問題の収束に懸命に取り組んでいます。、皆さまもいろいろな思いを抱き、何ができるか、何をしたら良いのか、それぞれのお立場で思いを巡らしこの難局を乗り越えようとお考えのことと思います。この3ヶ月を振り返り、改めて、「ありがとう」という感謝の気持ち、「助け合う・気遣う」という本来の素直な行動、また「夢と希望」の大切さを痛感した次第です。

本会でも、下記の案内のとおり、山形県に避難している子供たちを少しでも応援できないかとの趣旨で皆さまのご協力をお願いしているところです。よろしくお願いいたします。

さて、来る7月7日（木）に年次総会を開催いたします。この2年間、青柳会長の下、会員の皆さまにとって、より意義のある同窓会とすべく、また活動・参加の輪を少しでも広げるべく、役員、各委員会のメンバー、力を合わせ取り組んでまいりました。まだまだ不十分、力不足のところがあったとは思いますが、ご叱正を含め、ご支援・ご協力にお礼申し上げます。

この2年間で気をついた、継続的な取組むべき課題等を申し上げ、皆さまの一層のご理解とご協力をお願いする次第です。

●会の財源である、年会費の納入状況は、数年来漸減傾向となり現在は700名前後の納入実績です。ご協力いただける方を少しでも増やすことが大切です。そのためには、やはり、どうすればより魅力ある同窓会になるのか、多くの皆さまからのご意見・ご要望をいただきながら、活動の拡充を図れればと思います。

●現在、会員名簿は担当を決め、総会・懇親会の返信の葉書のチェック、メールでのご連絡、各関係者からのご連絡等に基づき、その都度データベースで更新しています。それでも、転勤等により、転居先の住所が不明になったりも相当数発生し、会報をお送りしている会員が少しずつ減少しています。ホームページをご覧いただいている方で、会報が届いていない方は是非ご連絡をお願いいたしま

す。また、ご友人の連絡先が変わった場合も念のためお知らせいただくようお願いいたします。

●総会・懇親会・ニュースへの寄稿など従来から会員の皆さまが参加する場を企画していましたが、この2年間で、若手交流会の定期的な実施、ブログへの投稿による交流等も定着してまいりました。今後とも積極的なご参加をお願いいたします。

●最後のお願いは、会の企画・運営により多くの方が参加していただくことです。執行役員会も2ヶ月に1回開催が定例化し、また総務委員会も同じペースで実施するようになりました。いろいろな行事・企画に際しては、役員・委員以外の有志の方も含め多くの方が準備・運営に携わってきています。この2年間でも自ら申出て一緒に活動する方が増えています。一緒に同窓会を盛り上げていただくようお願いいたします。

この歴史と伝統ある、我が東京同窓会を皆でより意義のあるものに育てまいるましょう。

### ◆ その3 ◆ 企画委員会からのお知らせ 総会・石澤靖治氏講演会のご案内 2011年7月7日

企画委員会委員長 小林義和 (山東19回・鵬雲会)

先ず、今回の東日本大震災で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。

先日、仙台を中心に多賀城、名取等宮城県の被災状況を視る機会を得ましたが、実際に眼にする情景はテレビ等を通じて得る情報とは異なり、思わず言葉を失い涙ぐまざるを得ない惨状でした。しかし、笹谷トンネルをくぐり車で僅か1時間足らずの我が故郷山形は葉山や竜山等いつもと変わらぬ姿を見せ、滴るばかりの緑とともに私を迎えてくれました。昨日と変わらぬ平凡な日常のありがたさを改めて教えてもらった思いです。

#### ■ 総会

さて今年も定期総会の時期が近づいてまいりました。今年の総会では2次会の講演会で学習院女子大の石澤学長(山東26回・互一会)をお招きして、マスメディアと日米関係を中心にご講演いただきます。震災前からの企画ではありましたが、ややもすれば内向きになりがちなのが国の政治社会情勢とは別に、世界では中東、そして東アジアを始めとして激動が続いています。国益がぶつかり合う今日の世界情勢の中で新たな時代を迎えた日米同盟について、国際政治学者の視点からのお話を傾聴するのも有意義と考えます。是非、ご参加いただければと思います。

日時：7月7日(木)

於：日本プレスセンタービル10階ホール(千代田区内幸町2-2-1)

総会：17:30~18:20

講演会：18:30~19:30

交歓会：19:40~20:40

講演会は無料。

交歓会会費は5000円

ただし、35歳以下(平成6年卒以降)4000円、学生会員3000円です。

演題「野球、アメリカ、マスコミ、そして山形」

講演者 石澤靖治氏（学習院女子大学学長）

1957年生まれ。県立山形東高等学校卒業（山東26回・互一会）。立教大学卒業後、週刊ダイヤモンド記者。ハーバード大学にフルブライト奨学生として留学。帰国後、ワシントンポスト極東総局記者、ニューズウィーク日本版副編集長を経て現職。博士（政治学）。米国政治、日本政治、メディア等に関する著書多数。TVコメンテーターなども。

参加申込

申込用紙は会報62号に同封されています。[HPからもダウンロード可](#)。

また、直接下記へお申し込みいただいても結構です。

申し込み連絡先：鈴木伸彦まで（東高27回・東紋会）

アドレス：suzu4006@yomiuri.com

電話：09021745316

#### ■懇親会2011「東日本大震災チャリティ懇親会」（2011年11月25日）

11月25日には恒例の懇親会を予定しております。今回の実行委員は、山東22回主一会及び山東37回鴻紀会の面々です。若手会員への参加費割引や開始時間の繰り下げ等、現役で活躍されている卒業生が参加しやすい工夫も重ねられています。定期総会同様、大震災被災者の方々に対する義援金の受付も行う予定です。厳しい時期だからこそ、卒業生一同が集まり、明日のために士気を高められる懇親会にしていきたいと実行委員の方々には御願ひしています。是非ご参加ください。

#### ◆ その4 ◆ 同窓会からのお知らせ

##### ■役員懇談会（2011年3月18日）報告

3月18日に予定されておりました役員懇談会は震災のために中止となりました。

##### ■執行役員会（2011年4月5日）報告

執行役員会は、4月5日（火）18:30から（財）マイクロマシンセンターの会議室で行われ、平成22年度事業報告・決算案、平成23年度事業計画・予算案等が審議されました。また、今回の未曾有の大震災に対して東京同窓会としても義援金募金活動を行うことを決定しました。特に、会費納入とともに義援金寄付を募ることとしました。より詳しくは、下記をお読み下さい。

なお、本件につきましては、総会でもご報告いたしますので、皆さま是非ご出席いただきますようお願いいたします。

#### ◆ その5 ◆ 東日本大震災義援金のお願い

遠藤雅晴（副幹事長・東日本大震災義援金委員会担当 山東20回・翠巒会）

●山形県に受入れた被災地の子ども達のために義援金にご協力お願いします！

東日本大震災から3ヵ月ほど経過しました。被災地の復興はなかなか進まず、原発事故も収束の兆しが見えません。こうした中、4月10日から開始した東京同窓

会義援金の募金活動には、皆様のご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
ごじます。

この間、山形県教育庁の関係者の方々と協議してまいりましたが、その結果、  
本会の義援金の使途、寄付先、時期等につきましては、以下の通り対応してい  
くことになりました。

#### 1 義援金の使途について

現在、東日本大震災の被災地、岩手県、宮城県、福島県から、山形県が受け入  
れている被災児童・生徒の支援のために活用します。

※5月1日現在、山形県では、小学校401名、中学校133名、高校76名  
を受け入れています。(山形県教育庁総務課の調査による。)

#### 2 義援金の寄付先について

◎山形県PTA連合会 会長 武田岳彦 様

所在地：山形市緑町1-9-30 電話番号：023(631)0055

担当：事務局長 鈴木幹雄 様

※上記は、山形県教育庁総務課担当者よりご教示を受けました。

#### 3 義援金が実際どのように活用されるか。

山形県教育庁総務課担当者の説明では、「山形県PTA連合会で、被災児受入  
小中学校のPTAに配分し、配分を受けた小中学校のPTAで、図書やボール  
等を購入し、児童の学校生活に活用させていただきたいと思っております。

(購入品目については、各PTAで決定)」とのことです。

#### 4 義援金寄付の時期等

7月を目途に、第1回目の義援金寄付を行います。義援金の額は50万円程度を予  
定しています。なお、義援金が、各学校にいくら配分されたか等については、  
後日、山形県PTA連合会事務局より、資料を提出していただき、同窓会会報  
やHP等に公表いたします。

皆様におかれましては、今後とも、東京同窓会義援金の募金活動について、  
ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ◆ その6 ◆ 会費納入と義援金募金のお願い

5月にお手元に郵送された会報に新年度の会費振込用紙が同封されています。こ  
の会費振込用紙を用いて義援金を募金していただけますようお願い申し上げま  
す。

すなわち、この振込用紙には通常の会費(3000円)+義援金分(2000円)の金額  
(5000円)が印刷されています。

従って、このままこの振込用紙でコンビニや郵便局で振り込んでいただきます  
と、通常の会費に加えて義援金(2000円)も振り込んでいただいたことになり  
ます。

なお、すでに義援金を募金しているなどで会費(3000円)のみの振込をされる  
場合、会費用振込用紙の金額5000円を3000円と訂正して、郵便局にてお振り込  
み下さい(コンビニでは金額の訂正ができません)。また、義援金分を増額して  
振込をされる場合も同様に郵便局にてお願いいたします。

未だ納めてない方、忘れていた方、どうぞ会費と義援金のお支払にご協力を宜しくお願い致します。

◎◎義援金入の方法◎◎

→ [募金](#)

◎◎会費円納入の方法◎◎

→ [募金](#)

## ◆ その7 ◆ 会報誌62号の発送

東京同窓会だより(会報62号)は以下のように盛りだくさんの内容になっていますので、是非ご一読下さい。

会報は次のURLからもご覧いただけます。

→ [会報62号\(PDFファイル\)](#)

- ふるさと探訪（山寺のシシ踊り（山形市））
- 総会・講演会(2011/7/7)のご案内
- 執行役員会からの義捐金のお願い
- 第3回若手交流会(2011/1/18)報告
- 鵬雲会還暦会(2010/9/25)報告
- 前年度事業報告・決算要旨や新年度事業計画・予算要旨
- 山中・山東東京同窓会2010 懇親会報告
- 投稿 山形市出身の大和算家・會田安明、小林正幸（山東15回）
- 東京同窓会3賞受賞者の紹介
- 平成23年度 大学合格状況（延人数）
- 新校長ご紹介
- 今年の懇親会(2011/11/25)のご案内

## ◆ その8 ◆ その他

若手の中には、東京同窓会の事を知らない人も多いと思います。ぜひ、同期のメンバーに同窓会のことを知らせてあげて下さい。連絡は 東京同窓会 <admin.uzen33@gmail.com>に、また 会報誌の届いてない方も連絡は <admin.uzen33@gmail.com>までお願いします。

+.....+

++

後記

今回で委員の交代になるということで、これが最後の担当になりそうです。s・tさんから仕事を引き継ぐはずが、結局最後までお願いしてしまい、ありがとうございました。(h・s)

+.....+

++

---

Copyright (c) 2007 山形中学・山形東高東京同窓会. All rights reserved.